

SAPP_RO

札幌市入院者訪問支援事業 実践報告

R6. 8. 5（月）「入院者訪問支援事業運営研修」

札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課
精神保健・医療福祉係
北海道札幌市中央区北1条西2丁目／011-211-2936



内 容

1 札幌市の特徴

2 札幌市入院者訪問支援事業の概略

3 受託事業者

4 入院者訪問支援員養成研修

5 推進会議

6 訪問支援活動

7 スケジュール（想定）

札幌市の特徴

基礎情報

人口は政令市中第4位

人口：1,968,776人（R6.7.1時点の推計人口）

市域：1,121.26km² / 行政区：10区

精神科医療資源

政令市中**最多！！**

- ✓ 精神病床を有する医療機関：37か所
- ✓ 精神病床数：約7,000床



札幌市



札幌市入院者訪問支援事業の概略

○ 実施方法・・・訪問支援活動を外部委託にて実施

○ 訪問活動の対象者・・・市長同意の入院者

原則、札幌市内の精神病床を有する医療機関における札幌市長同意による医療保護入院者等

○ R6予算額・・・4,400千円

訪問支援活動の委託料（4,275千円） / 推進会議の報償費（125千円）

○ 委託事業者の選定・・・公募型企画競争入札

《主な参加資格》

- ・ 精神保健福祉相談の実績がある相談支援事業者等を所管する団体
- ・ ピアサポーターの活用等の実績がある相談支援事業者等を所管する団体

（参考：関係資料はこちらに掲載しています）

<https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keiyakujoho/kikakukyoso/nyuuinhoumon.html>

R6年度より開始！

**実績状況等により
対象拡大も検討！**

**財政部局に精神病床の多さを
アピール！
事業ニーズは高い！**

**専門性と企画提案力が必要！
新規事業のため、実務を通して課
題や改善策の提案が必要。**

受託事業者

「医療法人社団 五風会」

(理事長：森 一也 (精神保健指定医) / 札幌市清田区真栄319)

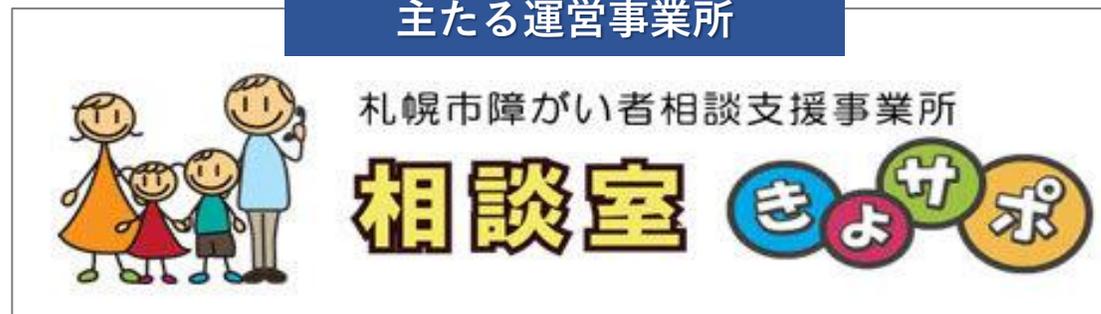
【主な運営事業】

- ・ 障がい者相談支援事業所
- ・ 精神科病院、メンタルクリニック
- ・ 訪問看護事業所
- ・ グループホーム、就労継続支援B型事業所
- ・ 高齢者支援複合施設・・・など

医療・保健・福祉に関する
実績・ノウハウが豊富！

精神科病院側からの
貴重な視点あり！

入院者訪問支援事業の
主たる運営事業所



↑ バックアップ! ↑



入院者訪問支援員養成研修

演習分 開催概要

【開催日】：R6.5.15（水）13：00～18：00

【修了者】：16名（全て受託事業者の職員（ピアスタッフ1名含む））

【備考】：R5年度中に市職員2名が国開催の入院者訪問支援員養成研修を受講！

国の養成研修を
模倣する形で実施！



※ 講義分は国の配信動画を活用！

演習分プログラム

開始	終了	内 容
13：00	13：10	【事務局説明】札幌市入院者訪問支援事業について
13：10	13：50	【グループワーク演習①】入院者訪問支援員の役割に関する考え方
14：00	14：50	【グループワーク演習②】訪問支援員と患者の出会いの場面（初回面談）
14：50	15：00	休 憩
15：00	16：00	当事者の体験共有
16：00	16：10	休 憩
16：10	17：30	【グループワーク演習③】実際の相談場面～傾聴と支援員の役割
17：30	17：50	振り返り
17：50	18：00	事務連絡

家族会のピアスタッフに
講演を依頼。

推進会議

【趣旨】

本事業の実施内容の検討や見直し等を行い、病院管理者など関係者との合意形成等を図る。

【開催回数】

年2回程度（想定）。※ 上半期中に第一回目を開催する想定。

国の実施要領に同じ！



委員構成

- ① 精神障がい者当事者団体
- ② 精神障がい者家族会
- ③ 精神科病院協会
- ④ 精神保健福祉士協会
- ⑤ 弁護士会
- ⑥ 札幌市精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステム検討会
- ⑦ 精神保健福祉センター
- ⑧ 札幌市及び委託先事業者

※1 各団体等から1名選出を依頼。

※2 委員報酬あり

※3 既存の会議体は活用せず。

訪問支援活動（先行実施について）①

概要

【現 状】

令和6年6月より、一部の病院にて、訪問支援先行（試験）実施を開始！



【背景・目的】

- ✓ 管内の精神科病院数が多く、いきなり全病院を対象に開始すると混乱を招く可能性が高い。
- ✓ 先行（試行）実施を行い、対象者及び病院側への意見聴取を通して課題等の精査を図る必要がある。
- ✓ 2回目の面会を希望する方の状況などニーズ量を概算把握したうえで、対象病院を拡大した際の対象者設定を検討する必要がある。

ほかにも事業に協力的な
意向を示してくれている
病院が多数あり！

【先行実施の医療機関】

病院名	住 所	備考
さっぽろ香雪病院	札幌市清田区真栄319	http://www.sapporo-kohsetsu.or.jp/
旭山病院	札幌市中央区双子山4丁目3-33	http://www.hokujin.or.jp/asahi-yama/
五稜会病院	札幌市北区篠路9条6丁目2-3	https://goryokai.com/
ときわ病院	札幌市南区常盤3条1丁目6-1	https://www.tokiwahp.jp/

訪問支援活動（先行実施について）②

対象者

- 原則、札幌市長同意による医療保護入院者。また、札幌市・受託事業・先行実施病院にて協議したうえ、趣旨に合った方（外部との交流機会が少ない長期入院者等）も対象とする。
- ただし、対象者への配慮の観点から以下の場合を除く。
 - ① 意思疎通困難など病状から面会しない方がよい方
 - ② 面会交流を拒否している方



そのほか

- ✓ 面会交流日時は対象者や先行実施病院の希望を聞いて調整。
- ✓ 対象者の病状等から配慮が必要な場合は、訪問支援員2名の属性的組み合わせを考慮。
- ✓ 面会交流の上限時間は30分程度。
- ✓ 次回の約束は訪問時に行わず、希望があれば、まずは病院の相談員等に伝えていただく。

患者さんの病状・意向の配慮は重要！！

訪問支援活動（先行実施について）③

訪問支援活動（先行実施）の流れ

【先行実施病院】

- ・ 適宜、「説明用チラシ」を活用し、前述の対象者に説明及び意向確認。
- ・ 事業活用する対象者より、可能なかぎり「同意書」を受領。
- ・ 札幌市あてに「対象候補者一覧」を提出。

【札幌市・受託事業者】

面会交流の実施対象者を決定。

【札幌市】

「対象者一覧」を病院へ送付。

【受託事業者・先行実施病院】

病院と日程調整して、面会交流を実施。

【札幌市・受託事業者】

病院職員及び対象者へ意見聴取を実施。

説明用チラシ

訪問支援員による面会交流のご案内

～札幌市入院者訪問支援事業～

こんなお気持ちありませんか？

病院の職員さん以外の
人と話したいな

これからのことが不安
退院後が不安

入院中の生活につ
て話を聞いてほしい

などなど・・・

ぜひ入院者訪問支援事業を活用ください

入院者訪問支援事業とは？

外部の支援員2名が病院に訪問し、ご本人の体験や気持ちを聞かせていただきます。また、入院中の生活に関する一般的な相談や必要な情報提供を行います。

訪問までの流れ

①病院の相談員さんへ

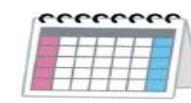
利用希望の申出

病院の相談員さんへ支援員とお話したいことを伝えてください。



②日程調整

ご本人の希望を踏まえ入院先とも調整の上、訪問日を決定いたします。



③訪問

支援員が入院先にお伺いいたしますのでお話を聞かせてください。



スケジュール（想定）

	R6.4	R6.5	R6.6	R6.7	R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2	R7.3
訪問支援活動 	先行病院の選定調整	【先行病院のみ】訪問支援活動					【対象病院数拡大】訪問支援活動					
						医療機関向け						
			定期実地指導の際に、医療機関へ事業の周知。									
研修関係 		訪問支援支援員養成研修			訪問支援支援員養成研修	訪問支援員フォローアップ研修						
会議体運営 	実務者会議・推進会議の構成メンバー調整				実務者会議・推進会	精神保健福祉審議会				実務者会議・推進会	精神保健福祉審議会	
内部事務 						予算要求				R7年度に向けた契約事務		

※ 上記のほか、受託事業者とのミーティングは毎月（定例）実施！



ご清聴ありがとうございました。

SAPPURO



札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課
精神保健・医療福祉係
北海道札幌市中央区北1条西2丁目/011-211-2936